



学区再編ニュース 第2号

大巻地区の皆さまへ

平成29年3月1日

大巻地区 五日町小学校・大巻小学校の学区再編検討会

1 学区再編の意見書を提出

この号の内容

- 1 学区再編の意見書を提出
- 2 意見書の主な内容
- 3 統合のスケジュール

平成29年2月17日、第4回の学区再編検討会が開かれました。検討会では意見書(案)の検討や統合のスケジュール(案)の確認、今後に向けた統合協議会委員の編成についての議題があがりました。

他の学校の統合の経緯や補助金についての質疑応答の後、意見書(案)が全会一致で承認され、その場で検討会の会長から教育長に手渡されました。写真はその時の様子です。



学区再編検討会とは？

学校の適正配置に関する答申を受け、学区のあり方や考慮すべき事項等について、地区として基本的な考え方をまとめる場としての組織。

平成29年4月以降からは統合協議会を設置し、統合に向けた具体的な協議を行っていく。

(学区再編検討会では、円形に椅子を並べて、全員の顔が見える形で議論を行ってきました。)

2 意見書の主な内容

意見書の主な内容は、検討会の総意としてまとめた次の3点です。

- ① 五日町小学校と大巻小学校の統合協議を開始する。
- ② 平成30年4月に空く現・大巻中学校を設置場所として活用する。
- ③ 平成31年4月1日統合新設校として開校に向けて統合準備を進める。

～2 意見書の主な内容(表ページの続き)

意見書では、「五日町小学校と大巻小学校の学区再編について」の検討会の総意である「検討会としての意見」に伴い、統合協議に際しての配慮すべき事項が記載されています。

「配慮すべき事項」は、地元の要望として整理し、統合協議会の中で教育委員会・市当局と対策を考え情報公開をしていくものです。

具体的には、次の七点です。

- 子どもたちの教育環境を第一に考え、保護者・地区住民の意見反映を行い、透明性を持った組織運営を行っていくこと。
- 統合に向けて学校・保護者・地域と教育委員会が連携を図って交流事業などを行い子どもたちの不安解消に努めるとともに、統合後についても児童の心理面に配慮したケアを行っていくこと。
- 統合までに、安全・安心・快適な教育環境の確保に向けた学校施設の整備に努めていくこと。
- 安全に通学できるよう通学路について地区と連携して道路改良・歩道整備・横断歩道・信号機・防犯灯設置などに配慮すること。
- 遠距離通学児童の通学バスの運行について、地元と十分な協議を行い冬期も含めた特殊事情に柔軟に対応した運行計画設定をすること。
- 大巻地区全体の新設小学校として一体感の醸成を図るため、学校行事や地域行事などにおいて学校と地域コミュニティとの支援協力関係が構築できるよう学校支援本部など組織作りをすること。
- 学童保育の充実に向けても統合協議に並行して配慮すること。

3 統合のスケジュール

五日町小学校・大巻小学校の統合に向けた今後のスケジュールとしては、平成 29 年の春に統合協議会が組織され、それに伴って各部会が立ち上がり、校名や校歌、校章をはじめ、通学バスや体操着のデザインなどを決定していく予定です。

詳細は統合協議会が組織された後に、統合協議会ニュースを配信していく予定です。

統合小学校の開校はいつ？

平成31年4月の開校を目標に協議を進めていくことが、学区再編検討会で決まりました。統合に関しての具体的な協議は、これから組織される統合協議会での議論に委ねられる。

統合する新設校の名前は？

統合協議会は、いくつかの部会に分かれて協議を行っていく。校名を決める校名部会や、通学バスの運行を決める通学バス部会などが組織される予定。

大巻地区 五日町小学校・大巻小学校の学区再編検討会

事務局：南魚沼市教育委員会学校教育課

☎ 777-3118 FAX 777-3721